

平蔵牛馬二百頭で江戸に石炭と搬送するの景



いわき市石炭・化石館開館30周年記念

# 全炭博研フォーラム in JOBAN

これからの石炭産業関連博物館はどうあるべきか？

全炭博研とは？…全国石炭産業関連博物館等研修交流会の略です。

いわき市石炭・化石館（愛称：ほるる）の開館30周年を記念して全国の石炭産業関連博物館の学芸員や炭鉱をテーマとしている大学の研究者等の方々が常磐炭田の中心であったいわき市に集まり、各産炭地の博物館の現状や町おこしの取り組み、将来の展望などを語り合う記念フォーラムを開催します。会場は「炭鉱から観光へ」の見事な変身、そして震災からも見事な復興を遂げたスパリゾートハワイアンズ。フォーラムは無料ですが事前申し込みが必要です。皆様お誘い合わせの上、是非多数お運びください。

## 1. 基調講演 常磐炭田史研究会副会長 小宅 幸一氏

>>>テーマ：「炭鉱閉山といわき市」

## 2. シンポジウム「炭鉱博物館の現状と将来」

- 冒頭報告 「開館30年の歩み」 芳賀 邦博氏（いわき市石炭・化石館 館長）
- パネラー いわき市石炭・化石館 渡辺 文久氏（本州・常磐炭田）
- 夕張地域史資料研究調査室 青木 孝夫氏（北海道・石狩炭田）
- 早稲田大学教授 嶋崎 尚子氏（JAFCOF）
- 炭鉱を記録する会 脇 弥生氏（本州・宇部炭田）
- 大牟田市石炭産業科学館 中野 浩志氏（九州・三池炭田）
- 釧路市立博物館（司会進行兼）石川 孝織氏（北海道・釧路炭田）

※尚、演目や講師は都合により変更になる場合があります。



常磐炭坑節を踊り継ぐ湯本温泉「芸の虫」の方々

日時 》 **2014 (平成26) 年 10月 19日 (日) 13:00~17:00**

会場 》 **スパリゾートハワイアンズ ラピータ**（いわき市常磐藤原町蕨平 50 TEL 0246-43-3191）

主催 「全炭博研フォーラム」 実行委員会 / NPO 法人常磐炭田史研究会

共催 いわきヘリテージ・ツーリズム協議会

後援 東部石炭懇話会 / いわき商工会議所 / いわき観光まちづくりビューロー

\*\*\*\*\*

■申込先 **FAX 0246 (42) 3157 いわき市石炭・化石館宛**

※担当が常駐していないのでなるべくFAXをご利用下さい。下記の申込書に氏名・連絡先を書いてFAX願います。締切は10月5日(日)です。

氏名	住所	電話

問い合わせ先

**いわき市石炭・化石館**

福島県いわき市常磐湯本町向田3-1

TEL:0246-42-3155(代) FAX:0246-42-3157